7. Illustrator による仕上げ

Illustrator でダイアグラムを仕上げる時の注意点を紹介します。作業手順、図などは Illustrator CS3 で表示したものです(CS2 でも同様に操作を行えます。ダイアグラムは沖 積層用柱状図・花粉ダイアグラム・総合ダイアグラムを使用していますが、他の edition でも同様に操作を行えます。)。PDF 保存には Acrobat Distiller 5.0 を使用しています。

7-1. 横向きのダイアグラム

用紙方向が横向きのダイアグラムを読み込むと、図 7-1のように 90°回転した状態で開きます。

横向きにするには以下の手順で行います。

①「選択」→「全てを選択」をクリックします。

②「オブジェクト」→「変形」→「回転」をクリックします。ポップアップメニュー

(図 7-2)が表示されます。

③角度に270を入力し、オブジェクトとパターンをチェックします。

④「OK」をクリックします。

	Man.	e	
	Alla.		
.39			
1 ²		85	

回転 角度(Δ): 270 ° OK キャンセル オブション □ピー(C) マオブジェクト(Q) ♥パターン(I) □プレビュー(P)

図 7-1 横向きのダイアグラム

図 7-2「オブジェクトの回転」画面

7-2. タクサ名

ダイアグラムのタクサ名には和名のフォントは「MS 明朝」、学名のフォントは「Courier New」を使用しています。「名称設定」の「文字角度調整」を「DMD 利用」にした 場合、Illustrator 上では文字列として認識されないことがあります。そのため、フォン トを変更したときに、文字送りが自動調整されず、表示がずれることがあります。



図 7-3名称設定

図 7-5 フォントの変更

フォントを変更する必要がある場合には、あらかじめ D.M.D.上で「文字角度調整」を「Illustrator 利用」としておいてください。「Illustrator 利用」にすると、タクサ名を文字列として扱えます。



「Illustrator 利用」にする場合、文字角度の変更は Illustrator で行います。角度を変更 するには、以下の手順で行います。

①文字列を選択します。
②「オブジェクト」→「変形」→「個別に変形」をクリックします。ポップアップメニュー(図 7-9)が表示されます。
③「回転」する「角度」を入力します。
④基準点を中央下にします。
⑤「OK」をクリックします。

個別に変形 	
拡大・縮小	OK
水平方向(出): 100 %	キャンセル
垂直方向(<u>火</u>): 100 %	コピー(<u>C</u>)
移動 水平方向(Q): 0 mm 叠直方向(<u>V</u>): 0 mm	□ 垂直軸(こリフレクト(X) □ 水平軸(こリフレクト(Y)
□数	□ ランダム(<u>R</u>)
角度(<u>A</u>): -30 ° へ	✓ ブレビュー(<u>P</u>)

図 7-9「文字角度の変更」画面

7-3. 線幅の変更

ダイアグラムのオブジェクトは太線、細線、線なしのいずれかになります。共通(線幅) を使うと、線幅の変更をまとめて行えます。線幅の変更は、以下の手順で行います。

①オブジェクトを選択します。

②「選択」→「共通」→「線幅」をクリックします。

③「ウィンドウ」→「線」をクリックします。

④線幅を設定します。



図 7-10 全てのオブジェクト

図 7-11 太線のオブジェクト



- 図 7-12 細線のオブジェクト
- 図 7-13 線なしのオブジェクト

7-4. 柱状図

柱状図は柱状図の背景色・ハッチ(オブジェクト毎にハッチの背景色・ハッチパターン) ・柱状図の枠線の順にオブジェクトが重なっています。

柱状図の背景色を変更する時は、ハッチのないところをクリックします。ハッチの背景 色を変更する時は、ハッチの所をクリックします。



図 7-14 柱状図背景色の変更



図 7-15 ハッチ背景色の変更

7-5. ダイアグラムのハッチ

I. オブジェクトの重なり

ダイアグラムのハッチは図 7-16 のように、背景色・ハッチパターン・枠線の順にオブ ジェクトが重なっています。



図 7-16 オブジェクトの重なり(ダイアグラムのハッチ)

ダイアグラムのハッチは、ハッチパターンが透過していないので、背景色をクリックで 選択することができません。背景色を選択するには以下の手順で行います。

①ハッチパターンを選択します。

②「選択」→「背面のオブジェクト」をクリックします。

II. 白線のハッチパターン

図 7-17 のような白線のハッチパターンを Illustrator で表示すると、白線が黒くなって 表示されます(図 7-18)。この現象は Illustrator の仕様によるものです。



図 7-17 白線のハッチ (Acrobat)



図 7-18 白線のハッチ (Illustrator)

白線に戻すには、以下の手順で行います。 ①ハッチパターンを選択します。 ②「編集」→「カラーを編集」→「カラー反転」をクリックします。

III. 背景色の変更

ダイアグラムのハッチの背景色は、ハッチ毎にわずかに色を変えてあります。共通(カラ ー(塗り))を使うと、ハッチの背景色をまとめて選択できます。背景色の変更は、以下の手 順で行います。

①ハッチの背景色を選択します(I. オブジェクトの重なり参照)。
②「選択」→「共通」→「カラー(塗り)」をクリックします。
③「ウィンドウ」→「カラー」をクリックします。
④カラーを設定します。



図 7-19 背景色の変更

IV. ハッチパターンの変更

ハッチパターンに共通(カラー(塗り))を使っても、ハッチパターンをまとめて選択する ことはできません。まとめてハッチパターンを変更するには、III. 背景色の変更を応用 します。以下の手順で行います。

 ①ハッチパターンを事前に作成しておきます(ハッチパターンの作成方法は Illustrator のマニュアル(パターンスウォッチの作成方法)をご覧ください。パターンスウォッチ は背面が透過しないようにしてください。)。

②ハッチの背景色を選択します(I. オブジェクトの重なり参照)。

③「選択」→「共通」→「カラー(塗り)」をクリックします。

- ④「オブジェクト」→「アレンジ」→「前面へ」をクリックします(この段階で元のハッチパタ ーンが見えなくなります。)。
- ⑤「ウィンドウ」→「スウォッチ」をクリックします。

⑥パターンスウォッチを設定します。